

# たまがわがくえん町内会広報

発行 玉川学園町内会 会長 松香光夫 ☎ 725-0438  
E-mail:t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp http://tamagawagakuen-chonaiikai.net

## 特集・平成27年度定期総会

本年度の定期総会が4月19日(日)午後一時から、さくらんぼホールで開催されました。町内会員二〇八名の出席をえて、この総会では、平成26年度事業報告および決算報告、平成27年度事業計画ならびに予算案その他の議案について、審議と採決が行われました。



総会は、斎藤副会長の開会の辞、鎮目町内会会長の挨拶に続いて、議長に藤沢紀一さん(第一地区)、副議長に山田充子さん(第一地区)を選出し、このお二方の司会で議事が進められました。

◎平成26年度事業報告および決算報告ならびに会計監査報告

はじめに、副会長から、昨年度の町内会の活動について次のような報告がありました。総務部関係では、弔慰金贈呈の対象者が六八名、新生児祝い金の対象者が五名、新入学児童祝い金の対象者が五二名であった。また、古くなった事務所



た、古くなった事務所のパソコンを更新した。防犯防災部は、総合防災訓練の他、防犯防災勉強会や定期防犯パトロールなど広範囲かつ多岐にわたる活動を行った。環境部は、善意の傘の管理、定期環境パトロール、リサイクル施設見学会、建築協会の有効化、桜を含む緑の環境を保全するための活動を精力的に推進したほか、町内会掲示板を引き違ひガラステイルの掲示板に交換した。広報部は、町内会だよりを毎月発行し、町内会広報第一二四号および一二五号を発行したほか、町内会ホームページの充実でも成果を取めた。高齢者部は、敬老会で、津軽三味線と小学生によるプラスバンド、和太鼓の合奏を加えたアトラクションを採用し、世代間交流の推進に努めた。成人部は、恒例となった春および秋の健康ウォーキング、

懇親バス旅行を大好評のうち無事終了したほか、町田市いきいき健康部と共同で健康チェックを実施した。青少年部は、独自の活動であるクリスマス子ども集い、餅つき体験のほかに、秋の子どもまつり、フラッグアートの制作・展示に参加した。文化部は、要望の多い落語会を三回実施したほか、文化講演会も開催した。決算報告の部では、種市経理部長から一般会計および特別会計の各項目ごとの詳細な報告がありました。二般会計分資料を七頁に掲載。最後に、昨年度会計監査(伊藤宏氏、井上加代子氏)を代表して伊藤さんから、玉川学園町内会の財産管理はきわめて厳格に行われており、正確かつ妥当であると認められる旨の監査報告がありました。

また、井上さんから、四〇〇〇世帯あるのに新生児が五人というのは町内会の危機的状況です、会員の掘り起こしをお願いしたい、という注文がありました。

◎平成27年度事業計画および予算案の審議

まず松香副会長から平成27年度町内会活動の「方針と活動の進め方」(下欄に掲載)について説明があり、続いて各部(総務部、広報部、防犯防災部、環境部、高齢者部、成人部、青少年部、文化部)の部長からそれぞれの部の事業計画が提案されました。(二頁以下に各部の事業・活動計画を掲載)

さらに、種市経理部長から事業計画に基づく「平成27年度予算案」について説明がありました。(二般会計分資料を八頁に掲載) 質疑応答の後採決が行われ、この二つの議案も承認されました。

◎新会長および新副会長の選任

副会長から、鎮目会長および中村副会長から体調不全を理由とする辞任の申し出があり、残りの三役で検討した結果、鎮目会長の辞任と、会則には規定がないが、一年任期の新会長および新副会長の選任を総会にお願い

- ◎閉会
- ◎松香新会長の挨拶
- ◎消防団(第一分団第五部)
- ◎芝生の会
- ◎玉川学園地区まちづくりの会
- ◎さくらんぼホール
- ◎玉川学園地区まちづくりの会
- ◎玉川学園地区社会福祉協議会
- ◎玉川学園交通問題協議会・玉川学園コミュニティバス推進委員会
- ◎玉川学園地区社会福祉協議会
- ◎玉川学園こすもす会館
- ◎玉川学園さくらんぼホール

## 平成27年度事業計画 —方針と活動の進め方—

「人にやさしい安心して住むことのできる明るいまちづくり」の推進と「だれもが歩いて豊かな景観を楽しめるまち」を目指し、住民の声を行政に反映させるとともに、住みよい環境の整備、促進に努めます。

- (1) 防犯意識の高揚をはかり、防犯・環境パトロール隊の活動を推進し、安全・安心のまちづくりをめざします。
- (2) 防災意識の高揚をはかり、自主防災隊の活動を推進し、災害に強いまちづくりをめざします。
- (3) 「混ぜればごみ」「分ければ資源」廃棄物減量と資源物の活用に取り組み、循環型社会の推進をめざします。
- (4) 「広報」、「町内会だより」および「ホームページ」を通じて、地域の情報を共有し、会員相互の連帯をすすめます。
- (5) 子どもから高齢者まで、広く参加できる集いを企画実践し、交流を深めます。
- (6) 会員の高齢化、環境の変化など、地域社会が抱える課題の解決に向けた取り組みをすすめます。
- (7) 玉川学園町内会(1地区~8地区)の地区別活動推進による活性化と近隣の絆の強化を図ります。
- (8) 玉川学園交通問題協議会、玉川学園コミュニティバス推進委員会の中核として、会の運営に努めます。コミュニティバス(玉ちゃんバス)の南ルート運行開始に協力し、交通安全のモラル向上をめざして、啓発運動を展開します。
- (9) 玉川学園地区社会福祉協議会の運営を支援します。全ての住民が、地域の福祉課題を話し合い、助け合う活動を実践します。
- (10) 「玉川学園こすもす会館」「玉川学園さくらんぼホール」の運営について関係自治会と協働し、その中核として、両施設の円滑な運営に努め、広く会員の利用促進をはかり地域コミュニティの場として寄与するよう努めます。
- (11) 玉川学園・南大谷地区協議会を設立して諸団体と情報交換を密にし、地域特有の課題に取り組んで住みやすい住宅地域としての発展をめざします。

# 安心・安全な感触を実感できるまち、 住み続けたいと思えるまちに

会長 松香 光夫



前任の鎮目義雄会長から、任期の途中でバトンを受け継ぐことになりました。生徒、学生、教員として、永く玉川学園に関わってきたとはいえ、町内会活動に参加したのは最近のことですので、改めて、私自身と町内会の関係、そこから会員の皆さまとの関係、会員を含めてもっと広く地域との関係を考えていきたいと思えます。と言って、私が考えるだけではないで、会員の皆さまの思いを伺って、一緒に考えていけると良いと思うのです。

四千世帯という大きなグループが、豊かなつながりのあり方を通して、安心・安全な感触を実感できるまち、住み続けたいと思えるまちにしてゆきたいものです。

町内会のしくみは、お世話をいただいていた先輩方の力で、八つの地区、五十に近い支部、九つの事業部などが、それぞれの活動を

続けていただいています。この広報でも、総会での事業計画が示されており、(一頁参照)、各地区、各部の目指すところも紹介されていますから、ご参照ください。

町内会の基本は、会費を払って頂いた皆さまのために活動が基本になるはずですが、地域のあり方を考えてみると、会員外のメンバーも住んでおり、別の区域ともつながっているのですから、会員を増やしなから、より大きな観点を

持つようになりたいものです。例えば、この地域で動き出した「見守りネットワーク」は、町内会だけの活動ではなく、外部団体と手を組んでやるべきですし、実際にそのように進んでいます。同様の課題は色々な分野に関係してくるでしょう。力を合わせて進みたいと思います。

また、玉川学園交通問題協議会・コミュニティバス推進委員会が進めている、玉川学園地区を循環するコミュニティバス「玉ちゃんバス」の三ルート目



南ルートについてはバスの購入が済んで、難航していた道路の拡幅工事等にかかるところまで進みました。主たる工事箇所は玉川学園8丁目松見ヶ丘になります(コース全体図は町内会だより1月号をご覧ください)。4月に落札業者が確定し、直接工事に関わる地域ではお話しも進めさせて

いただいています。一部通行止めを含む工事になりますのでお含み下さい。

会員の皆さまからも、町内会のあり方についてのご意見・注文・提案を事務所まで、出来ればファックスのような形でお受けできたら有難うございます。どうぞよろしくお願ひします。

## 副会長の抱負

瀧 倫彦 (広報部およびくらぼホール担当)

玉川学園町内会が「老人の、老人による、老人のための」町内会といわれないように、また組織が巨大化かつ制度化して役所もどきの存在にならないように気を配ること、この二つを副会長の課題として一年が経過しました。いまだなんらの成果も上がっていませんが、残された一年間で、これから町内会活動を担って下さる方々に多少なりとも仕事がいやいやと感じ、あるいは町内会の活動も結構楽しいと感じられるような環境作りを努力を傾注したいと考えております。

当面処理すべきことがらとして、消防団との関係の見直し、役員選出に関する会則の再検討、町内会のしおりの改訂、町内会の各部の活動に関する情報の電子ファイル化と保管方法の検討などがありますが、これらの課題の処理を急ぎつつ、それを通じて、当初の課題の達成に向け少しでも前進していければ、と願っております。

東北震災の平成23年、総務部部長であった私は、4月の総会で出席者の皆様に1分間の黙禱をお願いした事を思い出しました。今回、総務担当の中村副会長が入院され辞任やむなしとの事情で、総務経験のある私が残りの1年を引き継ぐ事になりました。総務部は守備範囲が広く何でも対応しなければならぬ極めて多忙な部門です。当町内会各事業部(8部)が活動し易いようにコーディネートするのが重要な役割だと認識しています。幅広く、皆様と十分に意見交換・打ち合わせを重ねて、与えられた役割をこなして行ければと思います。また、現在は玉川学園・南大谷地区が連携・協働して行く、と言う町田市行政の考え方がありま

す。これに沿って町内会の対外折衝も変化が考えられます。斎藤副会長、瀧副会長とご一緒に、松香新会長の負担を少しでも軽くするようお手伝いできればと思います。

## 斎藤三夫 (主に福祉面担当)

一年前、副会長のお役を拝命した私は、この紙面をお借りして「共にこの町に住む高齢の方々をみんな「支え合う」機運を高めて、根付かせていきたい」との思いを記しました。そして、高齢の方々の思いや生活状況が十分に把握されていない現状から、「アンケート調査の実施を市に依頼するなど、まずはそこから第一歩を踏み出したい」と述べました。

この願いの一端が実現しました。町田市は昨年12月、玉川学園・東玉川学園に居住する満六十五歳以上の方全員、約五千八百人を対象にアンケート調査を実施。その結果、いくつかある設問の中、「何らかの見守りを希望する」と回答された方が三百八十五人いることが判りました。こうして「見守り希望」の手を上げられた方々を、いま五つの見守りブロックに分かれたそれぞれの地域の方々が面談訪問を重ねる中、「このように、知った顔の方が一声かけて下さることが大変うれしく、安心感につながります」といった声が返って来ています。災害時はもちろん、日常平時におい

ても「あの方は大丈夫?」と隣人を気遣い、互いを思いやる気持ちには温もりがあります。励ましや力にもなります。「共生共助」、人と人との「つながり」：そこに、町内会の原点を見る思いがします。使命とか義務といった、肩肘はったものではなく、人としての情の通い合い、優しい微笑みが自然に広がる玉川学園・東玉川学園地区に：「支え合い」の取り組みがより具体的に一歩前進する年にいたしましょう。

## 前野紀夫 (兼総務部部長)

と認識しています。幅広く、皆様と十分に意見交換・打ち合わせを重ねて、与えられた役割をこなして行ければと思います。また、現在は玉川学園・南大谷地区が連携・協働して行く、と言う町田市行政の考え方がありま

### 平成27年度

#### 役員・幹事

会長	松香 光夫	三宅 俊剛
副会長	瀧 倫彦	高橋 靖昭
副会長	斎藤 三夫	高柳 恒忠
副会長	前野 紀夫	菊地 隆男
兼総務部部長	前野 紀夫	澤村加奈子
経理部部長	前野 紀夫	市村 善明
広報部部長	種市 邦朗	田中 伸幸
部員	藤本 義信	西崎 則江
防犯防災部部長	前田 伸一	山口 泰男
部員	服部 知行	青少年部部長 大山 憲一
部員	外山 一身	文化部部長 大留由佳子
部員	赤松 賢一	部員 菅生 捷文
部員	佐田 由美	部員 岸川 和正
部員	鈴木 恵	部員 菅生 捷文
部員	青木 一	部員 佐藤 時恵
部員	濱崎 タキ	部員 吉見 越
部員	徳力 幹彦	部員 後藤美知子
部員	松尾 宏美	部員 峰岸 伸樹
部員	内藤 恵子	部員 鷹箸 宏代
環境部部長	徳力 幹彦	部員 相談役 伊藤 宏

# 部長さんの27年度の抱負

## 防犯防災部

部長 服部 知行

今年も、自主防災隊、防犯委員の皆様を中心に各地区の地区長、支部長さんの力をお借りして、地区での防犯防災活動をより活発化させて行きたいと思っております。

### ①防犯パトロールについて

町内会では、各地ごとに日にちやルートを決めて防犯パトロールを行っています。有志の人が集まり、マイクで防犯の呼びかけをしながら、空家の様子を確認しお一人住まいのお宅のさりげない見守りを行い、道路上のゴミを拾う環境パトロールも同時に行います。



犯罪者は、人の眼を大いに気にするため、防犯パトロールの犯罪抑止効果は大変大きいと言われています。残念なことには、ここ数か月の間に、玉川学園1、

電池等を候補と考えています。

### ④「こすもす会館」へのAEDの設置について

7、8丁目目で侵入盗の被害が発生しています。もう一度、各地区で時間やルートを再確認して、犯罪被害発生を出来るだけ少なくして行きたいと思っております。

### ②防災避難訓練について

世界各地で大地震が発生しています。大地震はいつ起きるか予測は出来ませんが、起きることは間違いありません。しかし、地震の被害や影響を少なくすることは出来ます。今年の防災避難訓練は、このような視点から被害対策とその準備に重点を置いて実施します。出来るだけ多くの方に訓練に参加して頂けるようお願いいたします。

### ③防災倉庫の備蓄品の拡充について

町内会では、各地区ごとに防災倉庫を設置していきという時に役立つ備品を収納しています。しかしながら予算やスペースに限度があり充分とは言えません。毎年少しずつ、知恵を絞って備品を選び、拡充して行きたいと思っております。今年は、携帯トイレや長寿命乾



防犯防災部ではこのような活動を通じて、この町が少しでも安心して暮らせるようにしたいと考えています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 環境部

部長 徳力 幹彦

今年度から、地区内に発生した、環境に関する問題は、環境部にすべて依存するのではなく、できる限り、その問題に関係する会員達が集まり、話し合いに基づいて解決していくことを願っています。このような話し合いの結果、その地区内にコミュニティができていくことを願っています。

### ①環境部幹事会

適宜実施して環境関係の諸問題を検討し、解決策を見つけていきます。

### ②環境委員会

町内会の各支部から選出された環境委員の集会を年に三回（4月、9月、2月）開催し、環境に関する種々の課題や問題を報告し、検討します。

### ③環境・リサイクル施設見学会

平成25年度までは「リサイクル施設見学会」と呼ばれていましたが、前年度から「環境・リサイクル施設見学会」と名称を変更し



ています。環境保全に尽くしている施設も見学していただきたいからです。今年は、7月17日（金）に、石坂産業株式会社（埼玉県入間郡三芳町上富緑一五八九一）を見学します。この会社は、環境共生への挑戦を続けている会社です。

### ④エコフェスタ開催の支援

ゴミのみの観点だけでなく広く環境を捉え、快適環境に関する啓発を目的とした、ゴミ・リサイクル

意の傘」を管理します。去年は、個人・団体が寄贈してくる傘と、廃棄する傘とのバランスが取れており、町内会事務所の倉庫に保管してある傘を提供することなく、1年間維持されました。文字通り、「善意の傘」となっており、今年もこれが持続されることを願っています。

### ⑥資源物不正収集

資源物（新聞、雑誌、段ボール、紙パルプ、古布、スチール缶、アルミ缶、カレット）の違法回収車を見つけた方は、違法回収業者とは接触せず、車種や車の登録番号などを町内会事務所にご連絡下さい。

### ⑦資源物集積所（ごみ看板、カゴの設置など）の管理

資源物集積所の開設、移動、廃止は市役所3R推進課に届ける必要がありますので、これを実施する各地区内の地域は3R推進課への報告をお願いします。資源物の回収日の厳守、ビン・カンの収容カゴの設置などに問題のある場合、関係者間で解決がつかない場合には、町内会事務所にご連絡下さい。また、回収不能の物が放置されている場合にも、町内会事務所にご連絡下さい。環境部が処理します。

### ⑧犬の糞尿および地域

猫に関する問題 犬の糞尿が問題になってきている箇所に貼付する看板を町内会事務所に置いてありますので、必要な方は事務所に取りにきて下さい。また、野良猫に餌をやっているのは理解できませんが、野良猫が悪いのではなく、野良猫の去勢・避妊を実施して繁殖を防ぐとともに、これらの猫の一生だけは全うさせようというのが世界の趨勢となっております。このような猫を地域猫（Community Cats）と呼んでおり、現在、猫の保護団体が去勢・避妊を実行してくれていますので、いざいなくなる地域猫を温かく見守ってあげて下さい。

### ⑨憩いの椅子

今年度も、玉ちゃんバス停、および急な上り坂の上の道路などに、「憩いの椅子」を設置することを検討します。

### ⑩防災環境パトロール

各地区で自主的に実施されている防災環境パトロールに、できる限り環境委員も参加して、環境の改善に努めます。

### ⑪住居表示板の改善

前年度は、「町内会だより」や種々のポスターを貼付する掲示板をすべて、ガラス戸付きの掲示板に取り替えました。今年度は、古くなって見にくくなっている「住居表示板」を、交換するか、書き換えるか、あるいは廃止するかを、検討します。

### ⑫ごみカレンダー配布

ごみカレンダーの配布は、例年通り、業者に依頼して、9月上旬に配布します。9月末までには配布が終了しますので、それまでに配布されていない場合には、町内会事務所に取りに来ていただくか、町内会事務所にご連絡下さい。

### ⑬違法広告除却

違法広告除却員（市役所で講習を受けて、資格をもらっています）が、違法広告紙（電柱に貼付、あるいは車道・歩道に設置したカラーコーンなどに貼付）とカラーコーンなどを除去します。違法広告を見つけたときには、自身では絶対に除去せず、各地区の違法広告除却員に連絡するか、町内会事務所にご連絡下さい。

### ⑭建築協約の仲介

五〇〇㎡以上の土地に複数の戸建て住宅の新築、およびすべての集合住宅の新築の際には、「建築協約」に基づき、建築業者と近隣住民・まちづくりの会との話し合いの仲介を環境部が行います。

高齢者部

部長 菊地 隆男

敬老の日に毎年行われます「敬老会」を今年も9月21日(月・敬老の日)に開催いたします。

大谷中美術部には、部活でのフラッグ制作と玉大生とタイアップした児童への指導に大いに期待しています。

昨年同様、お申し込みにも恵まれ、お申し込みにいただいた七十三歳以上の方々には百六十八名に及び、百六十二名の皆様が参加されました。今年もこれまで通り、アトラクションを楽しみつつ町田第五小学校やボーイスカウトのお子さん達との世代間交流ができる場としての「敬老会」を開催したいと考えております。アトラクションは、参加された皆様も参加して一緒に楽しめるとの企画しております。

この春には、昨年末に町田市が実施した「見守りアンケート調査」の結果が出てきました。そこで今年一年は、玉川学園・東玉川学園を所轄エリアとする町田第三高齢者支援センターや桜実会などとこれまで以上に連携し、見守りや交流等の取組みが各地区に広がるべく応援し、努力してまいります。

青少年部

部長 大山 憲一

青少年から高齢者までの世代間交流策として、「フラッグアート教室 in 玉川大学」は、8月2日のオープンキャンパスの日に実施します。小、中、大学生と地域の人たちに呼び掛け、玉大と町内会との協働作業として推進します。

本年度の活動内容は左記のとおりです。

大谷中美術部には、部活でのフラッグ制作と玉大生とタイアップした児童への指導に大いに期待しています。「秋の子どもまつり」では、昔あそびで映画、町内会幹事の総力を結集し子どもたちとのふれあいの場作りをしたい。お父さんお母さんたちにも一緒に参加してもらい、子ども共々昔あそびに興じてもらえることを願っています。

成人部

部長 田中 伸幸

本年度の活動内容は左記のとおりです。

①「町田市健康づくり推進員活動」への参加

地域の皆様の健康づくりに対する意識向上のため、推進員として以前から活動されている方々と共に本活動を積極的に展開いたします。この活動の一環として、玉川学園地区では6月21日(日)にこすもす会館で「骨量測定」など二六つの健康チェックを実施いたします。



②日帰りバス旅行  
本年度も、昨年同様、秋の紅葉シーズンに日程を設定し、参加者の皆様にご満足いただける旅行プランを用意したいと思っております。

③秋の健康ウォーキング  
昨年度は台風で中止になりましたが、昨年度は台風の被害を受け、自然のうつろいに陽春を感じていただけた計画にしたいと思っております。

④春の健康ウォーキング  
桜のシーズンを考えたいと思っております。自然のうつろいに陽春を感じていただけた計画にしたいと思っております。

文化部

部長 岸川 和正

文化部の上期(前年度)を総括しますと、文化講演会や落語会など実施したすべての行事につきまして、いささかの不具合や事故もなく滞りなく開催された次第であります。

これらひとえに町内会員であります皆様方からのあつご声援とご支援の賜物と感謝申し上げます。

さて、今年度は、前年度に引けを取らない企画をするために峰岸相談役をはじめ文化部の菅生、佐藤両幹事と話し合いました結果、引き続き、皆様方に「癒し」と「笑い」をご提供できますよう一致団結していただくことを確認しました。

すでに先日の総会において予告しましたとおり、8月2日(日)の古今亭志ん輔師匠により「独演会」を

再度開催する運びとなっております。また、当部では初の企画となりませんが、12月6日(日)には、講談界の重鎮、五代目一龍齋貞花師匠の出演も内定しているところがございます。

このほかにも秋口の10月には市内在住の著名人を招いての文化講演会も予定しておりますので、何卒、下期(今年度)の文化部行事にご期待いただければと存じます。

このように会員の皆様方に既述の「癒し」と「笑い」をお届けして、明るく活気のある町内会の一助となれませうと精進する所存でございます。終わりにあたり、皆様方のご健康とご活躍を心よりご祈念申し上げます。下期のご挨拶とさせていただきます。

関連団体並びに施設

玉川学園・南大谷地区町内会自治会連合会

こすもす会館

平成二五年度から、南大谷地区の五町内会自治会が加わり玉川学園・南大谷地区町内会自治会連合会となりました。

27年度役員  
会長 松香光夫(玉)

副会長 坂田 司  
(南、和田矩一代行)  
事務局長 前野紀夫(玉)

委員 長 松香光夫(玉)  
副委員長 高橋正治(睦)  
事務局長 鷹善宏代(玉)

会計 小谷 直(玉)  
会計 島田晴子(睦)  
運営 澤村加奈子(玉)

管理 土屋キヨ子(睦)  
管理 斎藤三夫(玉)  
管理 中村隆一(玉)

庶務 浜崎タキ(玉)  
庶務 小城美代子(睦)  
会計監査 木目典子(玉)

会計監査 渡辺美和(睦)

桜ヶ丘自治会 古川 彰  
東玉川学園睦会 平泉 利廣  
高橋 正治

旭ヶ丘自治会 林 駿一朗  
玉川学園南台自治会 山口 信也

南大谷町内会 坂田 司  
南大谷団地自治会 木曾 和江

ユニヴェルシオール自治会 三美 文幸



(玉) 玉川学園町内会 (睦) 東玉川学園睦会

# 地区長さんに聞く、 町内会の仕事

## 第一地区

(緑ヶ丘A、B、玉園台、荻台、新荻台)

地区長 種市 邦朗

第一地区は、今年度五六七会員でスタートしました。5月16日(土)第一回地区会議を開催しました。

昨年度の反省点を踏まえ、会議の運営内容を変更しました。前半の1時間を各々の支部の交流と問題点について意見交換を行い、後半の1時間を地区内の取り組みや課題等の検討をおこないました。又、本部を介しての他地区との問題点等についての討論を進めていく事になります。

「イタオルを門口に出す」運動の実施。第一地区独自の防災訓練など。



是非、第一地区の皆さまのご理解とご協力を今年度も宜しくお願ひ致します。

## 第三地区

(朝日ヶ丘、新玉園台、学園台、南学園台、南ヶ丘)

地区長 赤松 賢一

皆さん、ご自宅非常時の準備をしておられますか。ローソクや懐中電灯などのほか、家族の人数分の水と食糧を最低三日分(難しければまずは一日分)備えましょう。重要なのは、買いつばなしにしないことです。

賞味期限が近づいた保存食(缶詰など)を意図的に消費するなど、新しいものに買い替えて、非常持ち出し品を適切な状態に維持するよう自助努力を心掛けてください。

## 第四地区

(桜ヶ丘D、美鈴台、五小台、玉林台、新玉林台、静林台)

地区長 淵 倫彦

機関は、火災や負傷者の対応、道路の復旧などの公助に、限りあるマンパワーを集中的に投入できます。いざという時には、同じなかまとして、元気づけ協力し合って一日も早く生活基盤をもとに戻す、そんな地域社会を次の世代にも引き継ぎたいものです。

紙幅の関係で高齢者見守りなどは、割愛します。今年度もよろしくお願ひします。



## 玉川学園地区 社会福祉協議会

玉川学園地区の福祉関係二十六団体と六つの町内会・自治会で構成する本協議会は、5月17日に平成27年度総会をさくらんぼホールで開催しました。

これまでの交流、相談、子育て支援などの取組に加え新たな事業として、日常生活支援訪問サービス(玉ちゃんサービス)を立ち上げる事になりました。併せて、玉川学園・東玉川学園地区に発足した「見守り支援ネットワーク」の取組に、今後も会員が積極的に参画、支援していく方針が承認されました。



また健康上の理由で、本協議会会長を途中退任された鏡目理事の後任に理事の松香光夫玉川学園町内会会長が選任され、会則改定により「副会長を3名とする」ことが承認されました。

## 第二地区

(月見ヶ丘A、B、紅葉ヶ丘、桜ヶ丘A、B、C)

地区長 松尾 宏美

二地区の皆さま、日頃町内会活動にご協力くださり有難うございます。また今年度お役をお引き受け下さった方々に感謝いたします。

今迄二地区は、ボケックパークにある商店会の家屋をお借りし、防災倉庫として来しました。とても狭いので新しい防災倉庫をと、平成25年度より要望しておりましたところ、昨年9月さくらんぼホール裏手の「こども広場」に新しい防災倉庫が設置されました。新



## 第一地区

(緑ヶ丘A、B、玉園台、荻台、新荻台)

地区長 種市 邦朗

二地区の皆さま、日頃町内会活動にご協力くださり有難うございます。また今年度お役をお引き受け下さった方々に感謝いたします。

今迄二地区は、ボケックパークにある商店会の家屋をお借りし、防災倉庫として来しました。とても狭いので新しい防災倉庫をと、平成25年度より要望しておりましたところ、昨年9月さくらんぼホール裏手の「こども広場」に新しい防災倉庫が設置されました。新

二地区の皆さま、日頃町内会活動にご協力くださり有難うございます。また今年度お役をお引き受け下さった方々に感謝いたします。

今迄二地区は、ボケックパークにある商店会の家屋をお借りし、防災倉庫として来しました。とても狭いので新しい防災倉庫をと、平成25年度より要望しておりましたところ、昨年9月さくらんぼホール裏手の「こども広場」に新しい防災倉庫が設置されました。新

玉川学園町内会の構成員数(会員世帯数)を、地区別に、平成26年3月のそれと平成27年3月のそれとを比較しますと、各地区が軒並み会員数を減らしている中で、第四地区のみが唯一前年の状態を維持しています。これは、「共助」の力も大事。そして近所の助け合い「近助」の力で、お互いに支え合える二地区になると良いですね、ご協力お願いいたします。

この良好な環境を維持しながら、一方で地区の住民の高齢化に

街の美化 まずは身近なところから

玉川学園町内会の構成員数(会員世帯数)を、地区別に、平成26年3月のそれと平成27年3月のそれとを比較しますと、各地区が軒並み会員数を減らしている中で、第四地区のみが唯一前年の状態を維持しています。これは、「共助」の力も大事。そして近所の助け合い「近助」の力で、お互いに支え合える二地区になると良いですね、ご協力お願いいたします。

この良好な環境を維持しながら、一方で地区の住民の高齢化に

街の美化 まずは身近なところから

- 委員長 松香光夫(玉)
- 副委員長 福井悠介(一)
- 副委員長 平泉利廣(桜)
- 副委員長 福田修一(興)
- 副委員長 古川 彰(松)
- 事務局長 淵 倫彦(玉)
- 会計 藤本義信(玉)
- 会計 森本泰恵(一)
- 幹事 大留由佳子(玉)
- 幹事 菊地隆男(玉)
- 幹事 内藤恵子(玉)
- 幹事 中村智子(興)
- 幹事 小暮十三一(一)
- 監査 中本剛司(興)
- 監査 中本剛司(興)

ご退任の方々お疲れ様でした。感謝申し上げます。

街の美化 まずは身近なところから

- 会長 松香 光夫
- 副会長 (玉・町内会会長)
- 副会長 井上 宮子
- 副会長 (たまり場・7代表)
- 副会長 斎藤 三夫
- 副会長 (玉・町内会副会長)
- 副会長 半沢 芳友
- 副会長 (興人自治会三会長)
- 事務局 三浦 光利
- 事務局 (玉・町内会前副会長)

また健康上の理由で、本協議会会長を途中退任された鏡目理事の後任に理事の松香光夫玉川学園町内会会長が選任され、会則改定により「副会長を3名とする」ことが承認されました。

街の美化 まずは身近なところから

第五地区 (池ノ台、松風台A、B、)

雲雀ヶ丘A、B、夕日ヶ丘A、B)

地区長 田中 伸幸

田中地区長入院療養中のため、大山が代筆させて頂きます。

アパートや戸建住宅の空き部屋／家が増え、又、十台以上の駐車可能な有料のものが減少し宅地化が進んでいますので、防犯・防災パトロールや近隣交流の活発化が喫緊の課題です。

防災倉庫保管のスタンドパイプ(二台あり)を、道路が狭くて早期に消火活動に入り難い地域(玉五一三)



五二四等での操作訓練の実施とスタンドパイプの移駐を検討していきます。

新しい試みとして、高齢者向け「第五俱樂部」の創設準備会を実施、高齢者の自主的な集い、筋力維持を目的とする軽体操や会話を楽しみながら短時間過ごす同好会の企画です。

「第五俱樂部」を「見守り支援ネット」の受け皿的な位置付けとし、「あんしん連絡員」との合体案から、より若い方々にも参加してもらおう方向で検討を進めたいと思います。又、当会員には「JB

(ジジババ)子ども見守り隊」構想案を提示、午後三時頃児童見守りパトロール(防犯・環境パトロールとのドッキングも考慮)を町内会チョッキ着用での実施を検討します。玉川学園コミュニティセンター建替え中の会議室借用対策として、3年前に市に寄贈された現在空家となつて旧井口ホームを、リフォームして第五地区の集会所としての有効活用を検討を継続推進したいと思つています。皆様、よろしくお願

第六地区 (つつじヶ丘、東急台)

地区長 齋藤 三夫

シブシブ引き受けるお役が「支部長」、チクチク回りから何か言われるのが「地区長」：誰に聞いたのか今は定かではありませんが、決してそのようなことはなく、お蔭さまでチクチクする思いも無しに、地区長四年目を務めさせて頂くことになりました。

この一年、長い路上石段に手すりを付けてほしいとの要望を受け、市による設置が実現。また足もとの悪いバス停待ち合いスペースがアスファルト舗装されるなど、高齢の方々からの要望が実現しました。このほかとくに嬉しかったことの一つは、子育て中のお母さん方から声が上がった児童公園の遊具増設の希望がかなったこと

これら、根が噂のたぐいに鈍感なせいなのか、はたまた回りの方々が温かく支えて下さるからなのか：間違いないこれは後者であることと感謝し、本一

第七地区 (鶯谷、旭ヶ丘A、B、)

旭ヶ丘西、星ヶ丘A、向陽台B)

地区長 岸川 和正

このたび5月10日に行われました第七地区会において、地区長に選出されました岸川です。本来であれば、今年度は改選の年ではありませんが、諸般の事情により今期、地区長のご指名を受けましたのでお引き受けした次第です。町内会役員としてはまだ3年目という若輩者ではありますが、お引き受けした以上は責任を持ってこの一年務めさせていただきます。

当地区が「豊かな環境で住みよい地域」として一助となれますよう微力ながら尽力してまいります。どうかこの趣旨にご賛同いただき、地域の皆様方のお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

そのためには、人任せにすることなく地域の皆さん自らが協力し合つて、はじめて達成されるものと考えております。どうかこの趣旨にご賛同いただき、地域の皆様方のお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。



平成27年度 行事予定

- 6月21日(日) 健康チェック (こすもす会館)
- 7月12日(日) 防災体験学習会 (池袋防災館) 17日(金)
- リサイクル施設見学会(バスツアー)
- 8月2日(日) 志ん輔独演会 (さくらんぼホール)
- 玉大フラッグアート教室
- 9月21日(月) 敬老会 (町田第五小)
- 27日(日) 総合防災訓練 (町田第五小)
- 未定 健康ウォーキング 「文化講演会」
- 10月未定 「秋の子どもまつり」
- バスツアー
- 11月17日(火) 防犯勉強会 (さくらんぼホール)
- 12月6日(日) 講演(二龍斎貞花) (さくらんぼホール)
- 12月未定 「クリスマス子ども集い」 (さくらんぼホール)
- 3月未定 健康ウォーキング

編集後記

4月の玉川学園町内会の「定期総会」も無事終了。体調不全による、会長・副会長一名が任期半ばで退任されたため、会則を改定する時間的な余裕もなく急遽新会長・副会長の選出となりました(任期1年)。町内会全体が抱えた高齢化社会、その様な状況を踏まえ、た会則作りが急がれます。

第八地区 (星ヶ丘B、向陽台A、松見ヶ丘A1、2)

松見ヶ丘B1、2、松見ヶ丘C、化石谷)

地区長 三宅 俊剛

東玉川学園4丁目旧NTT社宅跡に数十世帯の造成も最終段階となり、若い方達が住居を構え町内会に入会される事が期待されます。

この地味で地道な活動が防犯、防災の原点となるよう励んでいきたいと思つています。皆様からの御協力を宜しくお願致します。

このような中、本年度は向う三軒両隣ではありませんが隣さん

## 平成26年度一般会計収支決算報告書

自平成26年4月1日  
至平成27年3月31日

## 収入の部

(単位：円)

科 目	26年度予算	26年度実績	摘 要
前年度繰越金	6,531,194	6,531,194	文化部預り金 18万円含む
町内会費	8,000,000	7,987,440	年会費 2,000円 / 3ヶ月 500円
預金利息	0	1,248	
市・補助金	819,200	819,200	町内会世帯割 均等 12,000円 + 200円 × 4,059世帯
その他の収入		70,548	80年誌、他団体よりの印刷費収入
合 計	15,350,394	15,409,630	

## 支出の部

(単位：円)

科 目	26年度予算	26年度実績	摘 要	
総 務 関 係 費	消 耗 品	100,000	100,298	事務用品 他
	光熱給水費	150,000	101,680	電気 ガス 水道料金
	通 信 費	600,000	581,599	支部長、役員、事務所の電話代 電波利用料 はがき 切手代
	交 通 費	80,000	37,100	諸交通費
	交 際 費	280,000	121,800	市町内会・自治会連合会会費 成瀬台小 40周年記念 他
	会 議 費	500,000	464,347	支部長会・幹事会・地区会 他
	備 品 費	900,000	579,351	印刷機・複写機リース料 パソコン購入及び維持費 他
	研 修 費	400,000	350,160	支部長研修会
	人 件 費	1,700,000	1,638,645	事務員給与
	図書印刷費	500,000	409,808	印刷用原紙・インク・用紙代金
	保 険 料	40,000	34,860	事務所火災保険料
	雑 費	300,000	190,564	回覧配達料 貸金庫使用料 他
	慶 祝 費	200,000	114,000	新入学児童へのお祝い・新生児へのお祝い @ 2,000円
弔 慰 金	200,000	211,000	弔慰金 @3,000円	
運 営 費	200,000	140,276	各部部会 他	
計	6,150,000	5,075,488		
事 業 部	広 報 部	815,000	679,075	広報 町内会だより発行 ホームページ 他
	防犯防災部	400,000	399,262	防災体験学習 防災訓練 他
	環 境 部	400,000	593,385	資源回収活動 施設見学 他
	高 齢 者 部	600,000	578,733	敬老会 他
	成 人 部	450,000	402,933	日帰り親睦バス旅行・健康づくりウォーキング 他
	青 少 年 部	240,000	197,671	クリスマスの集い もちつき体験会 他
	文 化 部	250,000	277,954	講演会・落語会 他
計	3,155,000	3,129,013		
預 り 金	180,000	180,000	落語会預り分	
地 域 助 成 金	交通安全協会	10,000	10,000	町田市交通安全協会
	交通問題協議会	30,000	30,000	玉川学園交通問題協議会
	会食サービス	60,000	60,000	在宅福祉を考える会 会食お楽しみ会
	開放プール	5,000	5,000	町田第五小学校プール開放運営委員会 (夏期のみ)
	青少年育成	90,000	90,000	玉川学園・成瀬台地区委員会 町五小・8丁目・青空子供会
	子どもまつり	70,000	70,000	秋の子どもまつり実行委員会
	計	265,000	265,000	
予 備 費	5,600,394	3,100,370	掲示板・金庫、温水洗浄便座、回覧用ビニールケース	
支出合計	15,350,394	11,749,871		
収支差引残高		3,659,759		
合 計	15,350,394	15,409,630		

## 平成27年度一般会計予算

自平成27年4月1日  
至平成28年3月31日

## 収入の部

(単位：円)

科 目	26年度実績	27年度予算	摘 要
前年度繰越金	6,531,194	3,659,759	
町内会費	7,987,440	8,000,000	年会費 2,000 円
預金利息	1,248	0	
市・補助金	819,200	810,800	町内会世帯割 均等 12,000 円十 (200 円 X 3,994 世帯)
その他の収入	70,548	0	80 年誌, 他団体よりの印刷収入
合 計	15,409,630	12,470,559	

## 支出の部

(単位：円)

科 目	26年度実績	27年度予算	摘 要
総務 関 係 費	消 耗 品	100,298	130,000 事務用品他
	光熱給水費	101,680	150,000 電気 ガス 水道料金
	通 信 費	581,599	600,000 支部長、役員、事務所の電話代、電波利用料、はがき、切手代
	交 通 費	37,100	80,000 諸交通費
	渉 外 費	121,800	280,000 会費、市町内会自治会連合会研修費等
	会 議 費	464,347	500,000 支部長会、幹事会、地区会、その他の会議
	備 品 費	579,351	650,000 印刷機、複写機リース料、パソコン維持費、
	研 修 費	350,160	400,000 幹事研修会、支部長研修会
	人 件 費	1,638,645	1,700,000 事務員給与
	図書印刷費	409,808	500,000 印刷用原紙、インク、用紙代
	保 険 料	34,860	40,000 事務所火災保険
	雑 費	190,564	300,000 回覧配達料 貸金庫利用料他
	慶 祝 費	114,000	200,000 新入学児童、新生児へのお祝い
弔 慰 金	211,000	200,000 弔慰金	
運 営 費	140,276	200,000 各部部会	
計	5,075,488	5,930,000	
事 業 部	広 報 部	679,075	800,000 広報、町内会だより発行、ホームページ他
	防犯防災部	399,262	450,000 防災体験学習、防災訓練他
	環 境 部	593,385	600,000 資源回収活動、施設見学他
	高 齢 者 部	578,733	650,000 敬老会他
	成 人 部	402,933	450,000 日帰り親睦バス旅行、健康づくりウォーキング他
	青 少 年 部	197,671	240,000 クリスマスのつどい、餅つき体験会他
	文 化 部	277,954	300,000 講演会、落語会他
計	3,129,013	3,490,000	
	預 り 金	180,000	0 落語会預り分
地 域 助 成 金	交通安全協会	10,000	10,000 町田市交通安全協会
	交通問題協議会	30,000	30,000 玉川学園交通問題協議会
	会食サービス	60,000	60,000 在宅福祉を考える会 会食お楽しみ会
	開放プール	5,000	5,000 町田第五小学校プール開放運営委員会 (夏期のみ)
	青少年育成	90,000	90,000 玉川学園・成瀬台地区委員会 町五小・8丁目・青空子ども会
	子どもまつり	70,000	70,000 秋の子どもまつり実行委員会
	計	265,000	265,000
予 備 費	3,100,370	2,785,559	名簿配達費、演壇
支出合計	11,749,871	12,470,559	
次年度繰越金	3,659,759	0	
合 計	15,409,630	12,470,559	